

# 〔昭和～平成〕 創価学会・顕正会・正信会 異流義化の流れ

弘安5年（1282）9月・10月  
日蓮大聖人から日興上人へ  
唯授一人の血脈相承



日蓮正宗の  
信仰の根本

本門戒壇の大御本尊  
唯授一人の血脈相承

法灯 750 年の清流

日蓮正宗

〔顕正会〕

昭和33年（1958）1月15日  
妙信講（後の顕正会）  
法華講支部として認証される

昭和45年（1970）～昭和49年（1974）  
妙信講 正本堂の意義について異義を  
唱え、日達上人の御指南に背く

昭和49年（1974）8月12日  
日蓮正宗 妙信講を講中解散処分

昭和57年（1982）10月9日  
妙信講 「日蓮正宗顕正会」と自称

平成8年（1996）11月・12月  
顕正会 宗教法人を取得  
「富士大石寺顕正会」と自称

平成11年（1999）4月  
顕正会 日達上人への血脈相承を否定

〔正信会〕

昭和55年（1980）7月4日  
創価学会の教義逸脱問題収束に不満を  
持つ一部の僧侶が自称「正信会」を結成

昭和55年（1980）8月24日  
正信会 日達上人、及び宗務院の説得を  
無視し、第五回全国檀徒大会を強行  
（主催者・出席者・関与者は懲戒処分）

昭和56年（1981）1月  
正信会 日達上人への血脈相承を否定  
（正信会僧侶は擯斥処分）

以後、正信会僧侶は日蓮正宗寺院を  
不法占拠

〔創価学会〕

昭和3年（1928）  
牧口常三郎（初代会長）、戸田城聖（2代会長）  
日蓮正宗に入信

昭和5年（1930）11月18日  
牧口 創価教育学会（後の創価学会）を設立

昭和22年（1947）8月24日  
池田大作 日蓮正宗に入信

昭和27年（1952）8月27日  
東京都知事 宗教法人「創価学会」を認証

昭和35年（1960）5月3日  
池田大作 3代会長に就任

昭和47年（1972）10月  
正本堂建立

昭和52年（1977）～昭和54年（1979）  
創価学会 教義逸脱問題を起こす

昭和54年（1979）  
宗門 創価学会の教義逸脱問題収束

平成2年（1990）  
創価学会 宗門批判・三宝破壊開始

平成3年（1991）11月28日  
日蓮正宗 創価学会・SGIを破門

平成5年（1993）  
創価学会 『ニセ本尊』作成・配布開始  
日達上人への血脈相承を否定

平成9年（1997）12月1日  
創価学会員 日蓮正宗の信徒資格を喪失

平成26年（2014）11月7日  
創価学会 本門戒壇の大御本尊への信仰を放棄

〔創価学会〕

〔顕正会〕

〔正信会〕

正法広布へ